

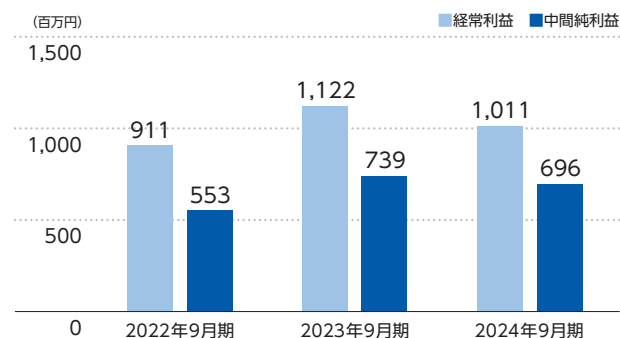
業績ハイライト

2024年中間期の決算は、貸出金利息や役務取引等収益の他、株式等売却益などの増加により増収となりましたが、預金金利の引き上げにより資金利益が減少し、経費の増加や、与信関連費用の増加もあって、減益となりました。また、貸出金残高は前年比△66億円の減少となりましたが、鳥取県内では前年比+40億円の増加となり、地域への積極的な資金供給に努めました。自己資本比率は8.13%と国内基準の4%を大きく上回り、不良債権比率も1.34%と、引き続き健全な水準を維持しております。

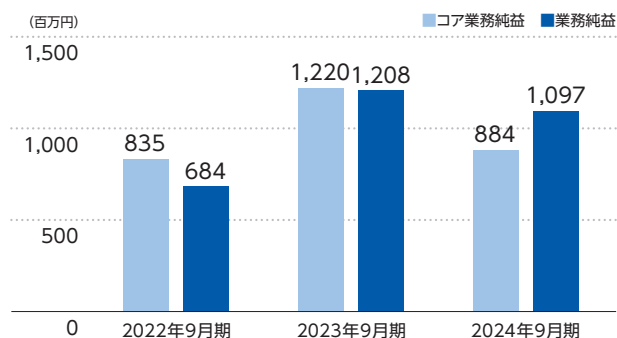
用語解説 コア業務純益

コア業務純益とは、一般企業の営業利益に相当する業務純益から、国債等債券関係損益や一般貸倒引当金繰入額など一時的な変動要因を控除したもので、金融機関の本来業務から得られる利益となります。

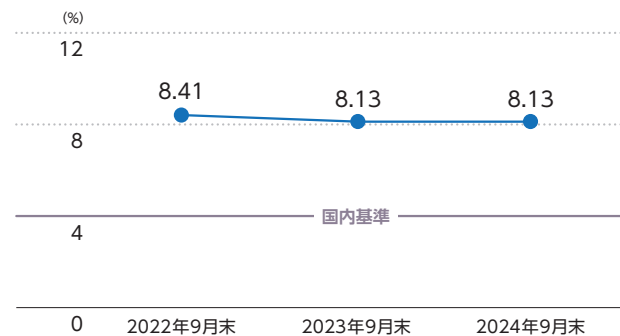
経常利益／中間純利益 (単体)



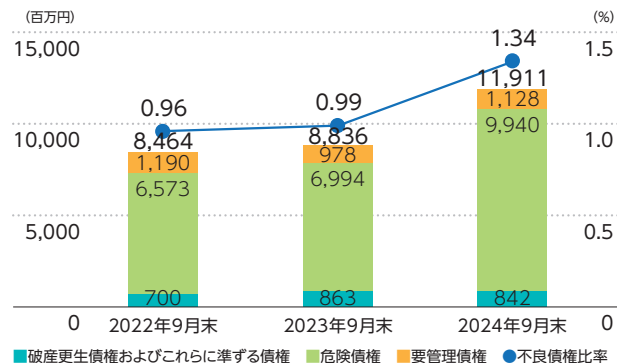
コア業務純益／業務純益



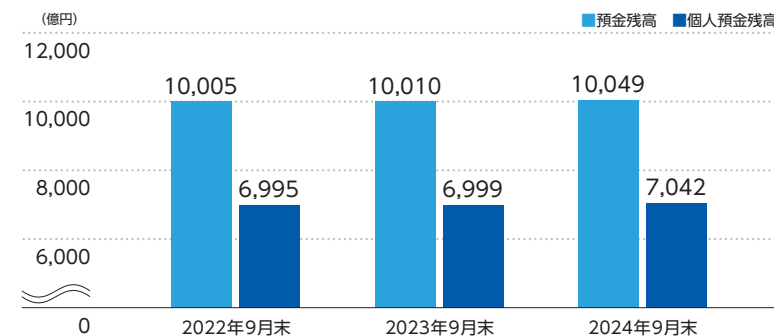
自己資本比率 (単体)



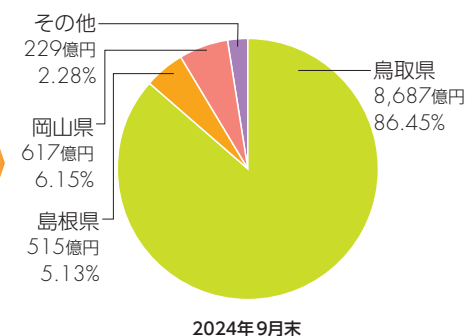
不良債権の状況 (単体)【金融再生法ベース】



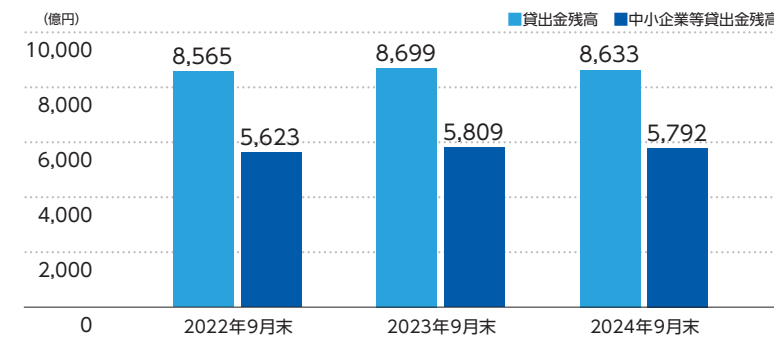
預金残高 (単体)



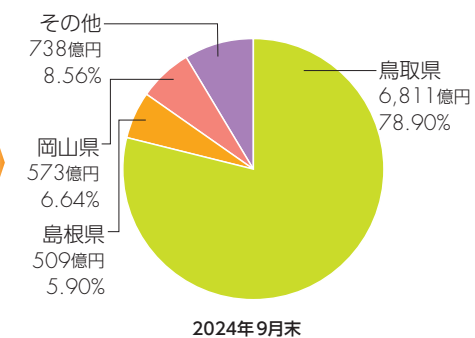
地域別預金残高



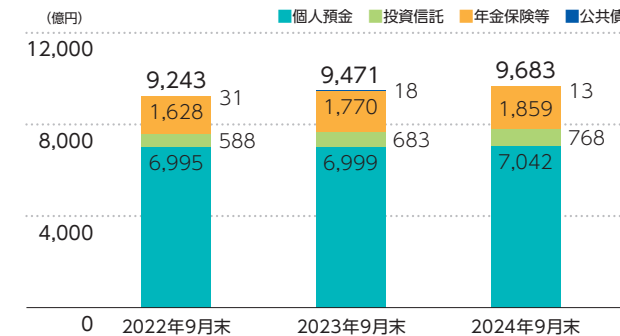
貸出金残高 (単体)



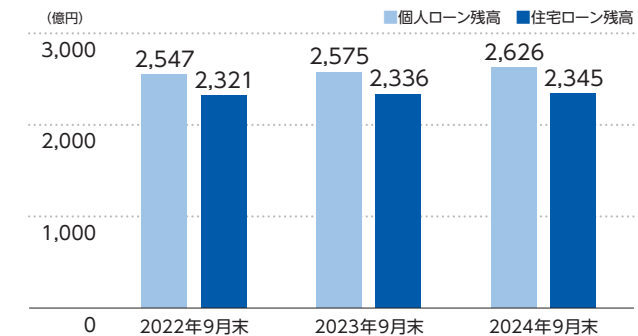
地域別貸出金残高



個人預かり資産残高 (単体)



個人ローン残高 (単体)



中間貸借対照表 (単位：百万円)

科 目	前中間期 (2023年9月30日現在)	当中間期 (2024年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	82,329	112,226
有価証券	120,031	112,700
貸出金	869,991	863,335
外国為替	737	802
その他資産	12,485	7,261
有形固定資産	9,883	10,170
無形固定資産	1,014	916
前払年金費用	3,229	3,447
繰延税金資産	1,337	2,015
支払承認見返	3,732	3,263
貸倒引当金	△3,131	△4,675
投資損失引当金	△10	△9
資産の部合計	1,101,632	1,111,455
負債の部		
預金	1,001,076	1,004,926
コールマネー	62	53
借入金	42,000	42,000
外国為替	5	24
その他負債	3,755	9,961
賞与引当金	479	451
退職給付引当金	1,685	1,685
偶発損失引当金	437	338
再評価に係る繰延税金負債	552	549
支払承認	3,732	3,263
負債の部合計	1,053,786	1,063,255
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	32,427	32,961
自己株式	△678	△679
株主資本合計	47,263	47,795
その他有価証券評価差額金	△305	△477
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	887	881
評価・換算差額等合計	582	404
純資産の部合計	47,846	48,200
負債及び純資産の部合計	1,101,632	1,111,455

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書 (単位：百万円)

科 目	前中間期 (2023年4月 1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月 1日から 2024年9月30日まで)
経常収益	7,081	8,454
経常費用	5,958	7,442
経常利益	1,122	1,011
特別利益	2	—
特別損失	50	10
税引前中間純利益	1,074	1,000
法人税、住民税及び事業税	404	624
法人税等調整額	△69	△319
法人税等合計	335	304
中間純利益	739	696

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要 (2024年9月30日現在)

本店所在地	鳥取市永楽温泉町171番地
前身銀行設立	1921年(大正10年)12月15日
創 立	1949年(昭和24年)10月1日
資 本 金	90億円
店 舗 数	65ヵ店：県内53ヵ店、県外12ヵ店 (その他1事務所)
従 業 員 数	665人
総 資 産	1兆1,114億円
預 金	1兆49億円
貸 出 金	8,633億円



中間連結貸借対照表 (単位：百万円)

科 目	前中間期 (2023年9月30日現在)	当中間期 (2024年9月30日現在)
資産の部		
現金預け金	82,329	112,226
有価証券	120,448	113,058
貸出金	869,324	862,760
外国為替	737	802
その他資産	14,406	9,024
有形固定資産	9,886	10,172
無形固定資産	1,016	918
退職給付に係る資産	3,259	3,891
繰延税金資産	1,278	1,824
支払承認見返	3,732	3,263
貸倒引当金	△3,179	△4,720
投資損失引当金	△10	△9
資産の部合計	1,103,231	1,113,212
負債の部		
預金	1,000,963	1,004,900
コールマネー及び売渡手形	62	53
借入金	42,000	42,000
外国為替	5	24
その他負債	4,741	10,776
賞与引当金	482	455
退職給付に係る負債	1,691	1,682
偶発損失引当金	437	338
再評価に係る繰延税金負債	552	549
支払承認	3,732	3,263
負債の部合計	1,054,670	1,064,044
純資産の部		
資本金	9,061	9,061
資本剰余金	6,452	6,452
利益剰余金	32,735	33,291
自己株式	△679	△680
株主資本合計	47,571	48,126
その他有価証券評価差額金	△29	△273
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	887	881
退職給付に係る調整累計額	15	309
その他の包括利益累計額合計	873	918
非支配株主持分	116	123
純資産の部合計	48,560	49,167
負債及び純資産の部合計	1,103,231	1,113,212

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書 (単位：百万円)

科 目	前中間期 (2023年4月 1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月 1日から 2024年9月30日まで)
経常収益	7,264	8,639
経常費用	6,114	7,596
経常利益	1,150	1,042
特別利益	2	—
特別損失	50	10
税金等調整前中間純利益	1,102	1,031
法人税、住民税及び事業税	415	631
法人税等調整額	△67	△317
法人税等合計	347	314
中間純利益	754	717
非支配株主に帰属する中間純利益	3	4
親会社株主に帰属する中間純利益	750	713

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

表紙

これなあに？

若桜宿 蔵通り 白壁土蔵群 (若桜町)

郷愁を感じさせる風雅な散歩道

かつて城下町、宿場町として繁栄した若桜町に今も残る、およそ300mに渡って土蔵が連なる蔵通りです。

旧家の白壁土蔵が残る街並みからは、悠久の時を超え、当時の情緒あふれる風景を楽しむことができます。若桜町の歴史を感じつつ、緩やかな時間を過ごすことができ、風雅な散歩道としても知られています。

